



池田ふれあいサポートセンター



放課後等デイサービス とらいあんぐる

とらいあんぐるでは、日常生活や発達が気になるお子さんの放課後や長期休暇をサポートする放課後等デイサービス事業所です。コロナウイルス感染症防止に努めながら、子供たちと毎日過ごしています。秋の行事といえば、真っ先に思い浮かぶのが運動会！ではないでしょうか。とらいあんぐるでも、福祉センターのホールでミニ運動会を行いました。赤組、白組に分かれ玉入れ、バランスボール転がし、ピンポン玉運び、色別対抗リレーなどを行いました。

チーム意識を持ち仲間を応援したり、順番を守ったり、大きな子が小さな子のお世話をしたり、子供たちの笑顔と共に嬉しい姿をたくさん見つけることができました。今後も子供たちの笑顔があふれるような活動を企画していきたいと思っています。



申し込み・問い合わせ
池田ふれあいサポートセンター
☎45・3916



病児・病後児保育室 ひまわり

●土曜日登録説明会を行いました

8月22日と29日の土曜日、保育室見学と登録説明会を行いました。保護者の方にはひまわりの利用の方法を説明し、お子さんには保育室で過ごしてもらいました。



お気に入りのおもちゃを見つけたお子さんは兄弟や職員と遊び「今度来た時もこれで遊ぶね」とパパ、ママに伝えていました。病気の時でも楽しめる工作を紹介すると、おうちの人と好きな色のシールを貼ってアンパンマンの風鈴を作ってくれました。今回は新型コロナウイルス感染症対策のため予約制とし、保育室へは時間を決めて一家族ごとに入室していただきました。ご



参加いただいた皆さんありがとうございました。次回は3月頃に予定しています。

池田町社会福祉協議会 検索

マンズにまで広がりが多くの感動が生まれました。「できないことをできる様にするテクノロジー」は、支援としてとても重要です。さらには「今ある強みをさらに発展させる為のテクノロジー」の研究も大切に取り組んでいきたいと思っています。ふれ愛の家には多くの強みを持った方がたくさんいます。ご興味、アイデアなどありましたら、是非ご連絡ください。



航空宇宙博物館に登場!!

昨年行ったIAMAS（情報科学芸術大学院大学）の大竹さんとの共同研究が空宙博企画展に展示されました。「ドローン導入による自閉症の人間関係の変化に関する研究」として始まった共同研究でしたが、今回メインで関わった大場竣さんの活動は、コミュニケーションだけでなく、アートや舞台パフォーマンスにまで広がりました。



Instagram QRコード

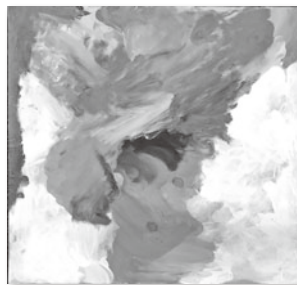


知事賞、会長賞を受賞しました!!

9月に開催された「令和2年度 岐阜県障がい者ふれあい福祉フェア」にて、橋本久美さんが知事賞、山田正人さんが会長賞を受賞しました。ふれ愛の家のアートは2次利用や、作品展に選出され、収益を発生させていましたが、賞を受賞したのは初めてです。ふれ愛の家では、アートを通してコミュニケーションを図ったり、表現の幅を広げたり、自己肯定感を高めたり、社会との繋がりを作ったりと、多くの可能性が生まれます。また、ふれ愛の家ではユーモラスでカラフルな作品を、インスタグラムで一般公開しています。ぜひご覧ください。



「太陽」橋本久美さん



「裸婦」山田正人さん

増築工事がスタート

増築される施設は既設の南隣に鉄骨平屋で、床面積は現在から約580平方メートル増え、全部で約1160平方メートルになります。令和3年4月からの供用開始を目指しています。

ふれ愛の家では利用定員を増やし、就労支援の充実を図る為の増築工事が始まりました。それに伴い9月17日（木）に、現地で安全祈願祭を執り行いました。祈願祭には約20人の工事関係者などが出席し、岡崎和夫町長が鎌入れをしたり、ふれ愛の家の利用者が玉串を捧げるなどして工事の無事を願いました。

問い合わせ 池田町障害福祉サービス事業所 ふれ愛の家 ☎44・1877